

# 名古屋大須ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

NO 899



## 超私の奉仕

SERVICE Above Self

2005～2006年度

R.I. 会長

カール・ヴァルヘルム

ステンハマール

### <本年度クラブ会長方針>

### 「チャレンジ」

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
 会長 草野 勝彦 URL <http://www.nagoya-osu.org> Email [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)  
 幹事 鬼頭 茂成 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337  
 事務局 460-0008 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル 6F

#### 家族自問 第1043回例会

於 名古屋東急ホテル  
2005年12月15日(木)

出席者 69名

出席計算数69名中 53名出席

出席率 81・54%

前々回出席率 95・45%

#### ロータリーソング

「大須ロータリーソング」

指揮者 岡村 隆徳

ピアノ演奏 富板 玲子

#### ニコボックス

大原さんよろしく。 草野 勝彦

大原さん卓話たのしみです。 岩崎 征一

タイ例会後今日はいじめてです。大変お世話になりました。 堀田 泰造

今日結婚記念日です。 新沼 操

寒くなりました。身体に気をつけましょう。 小笠原和俊

先週無断欠席しました。すみません。 加藤 正樹

寒くなりました。 木村 光徳

演奏会無事終了しました。多数のご来場ありがとうございました。 鬼頭 茂成

#### 会長挨拶

こんにちは。

草野 勝彦

12月に入りましてから大変寒くなり、真冬になった感じがあります。

今日は、大原先生の卓話を大変楽し

みにしています。

又、青少年交換留学生クリスティナ・マッキントッシュさんは、来月4日に帰国することになっております。一年、時が経過するのは大変早いなと思っております。20日には送別会もありますので、皆様の参加をお願いしたいと思います。

今日は、久しぶりに法律のお話しをします。



破産の申立は、最近減少傾向にあります。景気がよくなってきたのか、ある程度債務整理が進んだ結果ではないかと思えます。

個人の方が破産の申立をするのと、うつり影響があるのかについて十分理解されていないのではないかと考えていますので、今回は破産手続開始決定(以下破産宣告)の効果について考えてみたいと思います。

まず、①財産上の効果としては、破産者の財産は一切破産財団として形成され、その財産の処分管理権限は破産管財人専属となります。②破産しますと、破産管財人に対して説明義務が

あり、居住の制限、通信の秘密の自由の制限(郵便物はすべて管財人宛に転送される)があります。③身分上の効果としては弁護士、公証人、公認会計士、司法書士等にはなれなくなります。また、会社の取締役(但し、平成一八年五月から施行される新会社法ではこの制限を外しています)、遺言執行者等にもなりません。④しかし、破産したことが戸籍に記載されると、選挙権を行使できないという制限はありません。

ところで、破産宣告を受けても、更に裁判所において免責決定を受けませんと、破産宣告までの債務について責任を免れることができません。

裁判所は免責不許可事由がない限り免責決定を下します。不許可事由とは、例えば、債務が賭博のために生じたとか、破産の申立に当たって財産を隠匿したとかいう場合です。但し、租税とか不法行為に基づく債務とか、賃金(破産者が事業主の場合)等については免責の効果は及びません。

従って、免責を受ければ、破産宣告までの債務については支払う必要がありません(自らがそれを支払うことは自由ですが)。しかしながら、無計画に浪費した筈け句、債務が支払不能に陥り、安易に破産、免責の手続によって、支払義務を免れようとする人を除いて、誠実に返済してきた結果、支払に行き詰まった場合には、人生の再出発として、破産・免責手続を利用し

て再生を計るべきではないかと思えます。

#### 贈呈式

東海交通環境を励ます会  
会長 小笠原和俊さんへ  
寄付金を贈呈いたしました。



中井新聞年末助け合い寄付金贈呈  
平成17年12月16日(金)



#### 卓話

「切手に遊ぶ」 会員 大原 敏正  
切手収集は子供の遊びと多くの人は思っているのが現状ではないでし

ようか。確かに我々の子供の頃の日本では小学生か中学生の頃に始めて、数年でやめてしまった人が多いように思います。一方現在ではパソコンゲームやカードゲームに人気を奪われ、切手収集を趣味とする子供達は皆無ともいえるかもしれません。

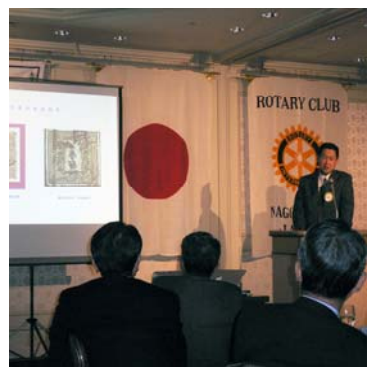


しかし最近では収集経験のあった同輩の世代が収集を再開するケースが増えています。時間もお金も余裕がありそれまでの仕事の知識を生かしたテーマチック収集が盛んになってきています。切手収集は切手の枚数を増やしている間は、それはそれでいいのですが、ある程度集まったら整理して人に見せたいものなのです。そのコレクションの優劣を競うようになったとき切手展に出展するようになったりします。私も大学時代良い指導者に恵まれ、系統だった収集と切手展を目指す「レクシオン」作りを始めたことができた。切手展は国内展、アジア展、世界展があり、国内切手展で優秀な作品のみ国際展に出展が出来ます。通常切

手展ではカタログを基本に集める「レクシオン」コレクション、郵便の歴史を展覧するポストアルヒストリー、特定のテーマで関連する切手や消印を集める「テーマチックコレクション」、航空郵便を集める「エアロフィラテリー」、収入印紙を集める「ベニューコレクション」等があります。展示方法はA4サイズの厚紙に切手や封筒などを貼り付け、解説文を書き込みます。国際切手展の場合は公用語が決まっております。英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語での解説文の表記となります。国内審査ではA4サイズの用紙（リーフ）を16枚で1フレームを構成し、3フレーム48リーフ使用します。切手のみの展示ならば50から100枚近く必要です。国際展の場合は5フレーム、80リーフ、あるいは8フレーム、128リーフを使用するので切手なら100から200枚必要となります。世界切手展ではこのフレームが2〜300

フレームが各国から集められます。評価はテーマの重要性、各切手やカバーの状態、希少性、展示技術などがポイント化され、各分野の専門の審査員3〜5人程度で審査されます。私も5年ほど前に世界展の審査員の資格を取り、年に1、2回海外で開かれる切手展の審査に出かけます。世界切手展の開催国は開催に力を入れ、連日テレビ取材や新聞で報道され、大会の名譽会長には国家元首や大統領、国王などがなることが多いようです。日本でも

2001年に東京ビッグサイトで開催された世界切手展では故高田宮殿下が名誉総裁になっていらっしゃいます。また特にアジアでは切手収集を教育に取り入れ、切手展では多くの小中学校から児童生徒が見学にきています。そのため諸外国の審査員や収集家が日本の世界展を訪れたとき、子供の參觀者が少ないのに驚いていました。



「満州国と満州切手」

私の専門収集は「満州国」ですので、切手に見られる満州国の特色を述べたいと思います。

「満州国の建国は1932年3月1日ですが、それを巡り日本は国際連盟を脱退し国際的に孤立の道を歩み、日中戦争太平洋戦争へと突入していきました。満州国は13年の短い期間でしたが日本と深いつながりを持っていたため、独立国で見なされなかつたので、郵便に關しても日本の影響を強く受けました。私のコレクションは満州切手やカバーを通じてその時代と満州国の特色を表したものです。満州国の建国は3月1日ですが、これは急遽決まったもので新切手の発行は間に合いませんでした。そのため従来から中国東北地区で使われていました中国切手をそのまま使用する時期がありました。新切手は7月26日に発売され、その間使われた中国切手は9月7日まで使用が認められました。新切手発売までの約4ヶ月の中国切手使用例や、新切手発行後の1ヶ月半の中国切手の使用、新切手との混貼使用例はその時代の混乱を表し、人気が高くなり非常に珍しいものです。新切手は日本で印刷されたので、切手シートの最下段の余白には「大日本帝國政府内閣印刷局」の銘版が印刷されています。しかし独立した国の切手に他の国（宗主国）の名前が入るのは「傀儡」国家のイメージと重なりますので、最初の200シートのみ印刷され、それ以降は削除されました。そのためこの銘版の付いた切手は当時でも人気があり、今となっては大変貴重なものとなりました。中国は満州国を認めないなかつたので中国宛の郵便物には満州切手を貼ることが出来ず、万一貼られた場合は倍額の不足料を徴収されました。そのため当初満州国差し出しの満州切手を貼った郵便物には中国国内郵便料金相当分の中国切手が貼り足されました。満州国民にはそのことは知らず、この費用は關東軍からの資金で賄われ後述のアヘンに

よる裏金が使われたと言われています。この貼り替えカバーも今となっては珍しいものとなっています。中国宛郵便量の増加と共に満州国は中国と折衝を重ね、満州国発行の切手の使用を認めさせました。しかしそれは満州国にとって屈辱的なものでした。他の国には例のない国名表示のない切手を新たに発行したのです。中国郵政はその切手（通郵切手）の使用は認められたものの、満州国年号が表示された消印まで黒く墨消しをしました。満州国建国後の日本政府は諸外国への配慮から不拡大方針をとりましたが、既に日本政府のコントロールが効かなくなつた軍部、および關東軍は国内安定のためと称して熱河省を攻めました。熱河省は關東軍に爆殺された東北軍閥、張作霖の子供、張学良の本拠地で反滿抗日行動を行っていたため満州国の治安に大きく関連すると判断する共に、アヘンの一大産地でありました。

日本から充分な軍事資金が手に入る關東軍も日本政府に頼らない軍費の調達が可能となりました。熱河省が塘沽協定で満州国領となる以前に、既に軍事郵便所での取り扱いで満州国切手が使用可能であつたようです。私の入手した葉書にはその時の使用例があります。日清戦争による日本の領土となつた南滿州鉄道付屬地は、満州国内にありましたので一時期満州国から中国に宛てた郵便物は、この付屬地まで運び日本の切手を貼り中国に送

られました。いわゆるカムフラージュ(偽装)便です。関東軍の費用を使わず張り替えしなくては済むからですが、時には見破られ倍額の料金が中国側で徴収されました。満州国内に日本の領土があることは不都合なため、1937年に日本は南満州鉄道付属地の行政権を満州国に移管しました。翌年2月29日までは日本切手も使われましたので、日本と満州切手との混貼りカバ―が僅かに存在し大変に人気があります。国際連盟から独立国と認められなかつた満州国ですが、ほとんどの世界各国へ郵便物は届けられました。満州切手が外国で不足料金を徴収されずに届いた郵便物を集めることも大変に興味があります。それを可能にした理由の一つには満州国建国後、直にカソリックの総本山のバチカンが独立を承認したからかも知れません。13年続いた満州国も後期は悲惨なものでした。既にミッドウエー海戦、ガダルカナル陥落により南方の守りが手薄になり最強を誇った関東軍も南方へ移動しました。そのため満州境の守りは十分な武器を持たない開拓義勇軍のみによるものでした。満州人によつて満州国軍も各地で反乱を起し、ソ連や中国軍にも反乱を起し、ソ連軍の一方的な破壊と、ソ連軍(囚人)により組織されたと言われる略奪、蹂躪を目的とした軍隊による侵略が行われました。資材の不足した郵便は通常の半分の大きさの葉書を

発行し、消印も省略しました。再使用が出来ないよう消えやすい薄い線が印刷されていますが郵便への信頼も少なくなつたため実際の使用例は大変に少ない珍しいものとなりました。又そのため偽物が多く有ってもあります。満州郵政は崩壊間際に寄付金付き切手を発行し戦闘機を3機献上しようとしたがその発行を待たずに満州国は崩壊しました。結局この切手は不発行切手となり、満州切手の中では一番カタログ価格が高いものとなりました。満州国の最終使用例は私が持っている8月13日の消印のもので、日本が無条件降伏した8月15日の2日前となります。それには証券類300円相当を同封し日本の名古屋宛に送つたもので、満州国崩壊により中国郵政が差し押さえ中身が抜き取られたよつて、日本の郵政管理局が受け取つた時点で既に中身が無い状況であつたとの付箋が付けられています。果たして差出人本人は無事に日本の土を踏めたのでしょうか。切手を郵便の歴史、世界の歴史と共に捕らえるポータルストーリー(郵便史収集)は興味があります。

☆名古屋大須クラブへは1998年7月の入会ですが、この間に国際奉仕と新

「名古屋大須クラブへは1998年7月の入会ですが、この間に国際奉仕と新

はなんでしょうか。



時代の委員長を務めさせて頂きました。海外、国内の青年と接するうちにホストファミリーとの交流を深めることができました。また2年ほど前から、AWC(アジアの女性と子どもネットワーク)を通してのタイ国への奉仕活動は印象的で、今般のタイ例会での山岳民族への多目的教室の視察は感激しました。

☆今、100パーキングがいたるところにありますが、今後、駐車場経営と云つても新しい形態がでる可能性はあるのでしょうか。

「平面のコインパーキングは、いずれ住宅、オフィスまたは商業施設が建設されるまでのあくまで遊休地の一時利用です。不景気な時代ほど事業地は拡大し、景気が上向くにつれ減少します。業界での上場企業は4社ほどありますが、上場準備車は多数あるようです。しかし経営の長期安定化には、錦3のジャンボパーキングのような自走式の駐車場の拡大化を目指しているようです。違法駐車取締りの民間委託が来年の6月に施行されます。業界としては追い風として期待されています。」

「生きて良かったと思つ瞬間は。」「先般、中部国際空港東横インの駐車場(100台)の起工式を執り行いました。これは鉄骨造と違いPRC造で100台の大規模駐車場です。また、川崎駅前でもPRC造の100台規模の大型駐車場が建設中です。非常に大きな喜びが同時に来ました。」

タイに図書館建てる

名古屋大須RC 落成式に出席

名古屋大須ロータリー書館が、タイ北部の学校「ワット・フェイ・サイスクール」に完成し写真。先月、同校であつた落成式にクラブのメンバーらが招かれた。

同校は、チェンマイ県の山間部にあり、幼稚園児から中学生まで計二百五十七人が学ぶ。ロータリークラブは「アジアの女性と子どもネットワーク」(AWC、マリ・クリステイヌ代表)などと図書館を建てることになり、建設費六十万円を贈った。図書館は鉄骨平屋で約八十平方尺。落成式にはクラブメンバー十五人が出席。草野会長が「図書館が文化の要として地域住民の生活に潤いをもたらすことができたらうれしい」とあいさつした。その後、生徒たちが民族舞踊を披露するなど歓迎を受けた。同クラブはこれまで、タイの施設に飲料用の井戸を掘るための資金援助などをしていく。(渡辺 泰之)



12月29日(木)例会の「案内みそか例会」名古屋大須ロータリークラブ事務局 プリテン委員会 川口 小折・黒柳 一男・大原 敏正

